



6/22 ハレバレパレット

議会だより

# 孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名)

- P2 第2回定例会
- P3～ 一般質問(4名)
- P7 第4回・第5回臨時会/全道町村議会議員研修会/  
町内所管事務調査/議会のうごき
- P8 わたしの一言/くじゃくそうクイズ

## 第2回

# 定例会

6月12日

第2回定例会は、6月12日から2日間の会期をもって開催しました。

4名の議員が一般質問を行い、町長の考えをただしました(3〜6ページ)。

議事は、報告、条例改正及び一般会計・介護保険特別会計の補正予算など、また、2件の意見書を審議し、原案のとおり可決し、12日のうちに閉会しました。



### 補正予算

## 太陽光発電補助 7基分増額

平成26年度の予算が次のように増額されました。

●旧農業倉庫の外壁を修繕します。

●旧中央小学校のアスベスト処理、耐震改修工事に助成します。

●サイモンズ社からの寄付金で保育園の児童図書を購入します。

●太陽光発電システム設置助成金の希望者増に伴い、7基分140万円を増額します。

●農業のICT化促進事業に助成します。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一 般	1億4399万1000円	48億6502万円	50億901万1000円
内 訳	総務費	6471万円	ふるさと鷹栖活動推進事業ほか
	民生費	234万8000円	介護保険特別会計繰出事業
	農林費	380万円	農業振興対策事業ほか
	消防費	26万2000円	鷹栖消防団事業
	教育費	7287万1000円	学校給食運営事業ほか
介護保険	677万5000円	6億9775万円	7億452万5000円

●給食センターを増設し、衛生面の安全性を確保します。  
●運動神経を高めるトレーニング(コーデイネーショントレーニング)を実施します。



### 報告

■平成25年度土地開発公社事業と収支決算・平成26年度事業計画と予算  
■自動車事故による和解及び損害賠償額の決定に係る専決処分

■平成25年度一般会計繰越明許費繰越計算書

平成25年度に予算措置した一般会計のうち、次年度に繰り越した「防犯情報通信設備整備事業(1793万9千円)」他7事業。右記3件の報告を受けました。



### 条例

■鷹栖町企業立地推進条例の全部改正

町内の企業立地を一層推進するための見直しです。

■鷹栖町税条例等の一部改正

■鷹栖町都市計画税条例の一部改正

地方税法の改正に伴うものです。



### 契約

■戸籍総合システムバージョンアップ購入

【金額】1231万2千円

■総合行政情報システム端末購入

【金額】830万5200円

【右記2件の相手方】  
(株)北海道日立システムズ

■近文台弾薬支処等周辺改修工事(コミュニティ供用施設)(本体・電気設備)

請負契約

北野地区住民センターの改修工事です。

●本体 島山・山元特定建設工事共同企業体

【金額】1億297万8千円

●電気設備 西山坂田・協同特定建設工事共同企業体

【金額】4752万円



### その他

■中学校生徒用パソコンの取得

【金額】1598万4千円

■財産の無償譲渡

旧中央小学校の校舎及び体育館を鷹栖共生会へ無償譲渡します。

■特別功労者の選考同意

永年、消防団員としてご活躍された方の特別功労者の選考に同意しました。

佐竹 敏明さん(17線11号)

大村 榮 さん(21線16号)



### 意見書

国政に物申す!

■道州制導入に断固反対する意見書

■ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

### 鷹栖町議会

議会に関するお問い合わせはこちらへ

〒071-1292

北海道 上川郡 鷹栖町 南1条3丁目5番1号

TEL 0166-87-2111

FAX 0166-87-2196

mail:gikai@town.takasu.hokkaido.jp

大石議員は、「一括質疑方式」で質問しています。  
…質疑事項を全て述べて答弁を求める方法。同一の議題について『質疑は3回まで』。時間制限なし。

## 質問

### 農作業スタッフの確保に向けて

答弁

「新規就農者確保対策事業」とも連携し進めたい

答弁

メディアやイベントを通じてPRに努める(町長)

### 住宅建築・空き家改修・新規開業支援の更なる制度周知を

大石 隆 議員



改修中の空き家

質問

平成26年4月よ

り、住宅建築・空き家改修・新規開業支援事業補助金制度がスタートしたが、近隣でも支援事業に取り組んでいます。

空き家バンク登録申請基準内容の考えと、多くの人に住んでいただくために、PRに力を入れる考えは。

市街地の空き店舗、空き地等が増えると、人が集まらなくなり、さらに衰退します。地方ばかりではなく、都市部でも大きな問題であり、補助金だけではなく、お客さんが集まる工夫も大事で、開業を考えている人との要望に一致しない点もあると思うが、考えは。

答弁

現在、空き家改修の申請4件、住宅建築の申請10件で、35名が転入または転入予定です。

町の広報やホームページに掲載しており、近郊住宅メーカーのPR用チラシ、月刊誌での掲載、ジョギングフェスタイベント、熱夏フェスタ等のイベントの時にはPRしていきます。

空き家バンクの登録申請基準は特になく、空き家所有者の意向により登録をしています。現在、5件の登録があり、町内で空き家を探している方に情報提供しています。新規開業支援事業は、1件の問い合わせがありますが、本年からのスタートであり検証をしながら、地元

から、地元の賑わいづくりや地域経済の活性化に取り組んでいます。

質問

求人をして、なかなか働き手が見つからない現象が、一昨年から起こっています。

農業も例外ではなく、PPP問題、農業政策の見直し、資機材や労賃の上昇、また消費税の増税で、経営の環境が厳しくなる中、作業スタッフの不足が経営を圧迫する事態になっています。求人してもなかなか作業スタッフが集まらない状況で、個々の農家に対応するには大きな問題だが、考えは。

答弁

農繁期には、人材派遣会社等を利用している農家も多く、JAでも派遣会社への取次ぎを通じ農作業スタッフの充足に努めています。

当麻町が、「当麻町施設園芸ヘルパー制度」を創設し、収穫期に休みの取れないキュウリ農家や菊農家に、月に2日程度休めるような目的で活動しています。

町も「新規就農者確保対策事業」とも連携し、就農希望者の「農業研修」の観点も含め、農協とも協議しながら、検討していきたいと思えます。

中村議員は、「一問一答方式」で質問しています。  
 …質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。  
 複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質 問

農業後継者の配偶者対策にテコ入れを

中村 公憲 議員

答 弁

関係機関が集まって積極的に取り組む(町長)



異業種交流事業

質 問

本町の基幹産業は農業であり、現在の鷹栖町があるのも、多くの先人の英知と努力によって困難を克服し農業を発展させたからこそである。

第7次鷹栖町総合計画にある農業後継者の配偶者対策は、今年度も予算計上されているが、期待する効果が上がっていない。重大かつデリケートな問題だが、テコ入れを図らなければ、農業の崩壊、地域社会の衰退につながるが、考えは。

答 弁 農業委員会では、旭川市、愛別町と連携してパートナー交流事業を実施しており、現在まで3組が結婚、1名は交際中です。

両J Aでも趣向を凝らした事業を実施しており、鷹栖町地域農業推進会議による交流事業で1組が結婚しました。

平成17年に実施したアンケートでは大半の独身者が「支援の必要なし」と消極的な結果が出ていることから、当事者の気持ちの持ち方によって、色々な婚活活動も変わるのでは、と考えます。

質 問

25年に2名のマッチングがあったとのことだが、直近5年間の農家戸数と未婚男性の推移を見ると、事業そのものが大きく動き、成果が上がっているとは思えない。今後の考えは。

答 弁

農業委員会の事業については、今後の見通しは答弁できないところもありますが、一つ一つ結果を見て、反省点も踏まえ、成果が上がるように努力していくことが大切だと思います。

農家戸数と未婚男性の推移

	農家戸数	未婚男性数
H21	391	54
H22	385	54
H23	395	55
H24	375	54
H25	364	54

質 問

オール鷹栖として、それぞれの事業展開を町として、系統的に行

えないのか。

答 弁

オール鷹栖で取り組むのはもちろんです。独身農業者の方々の意向を伺いながら、事業の展開を図ります。

質 問

実態調査や問題点など、本質を追及して、どんな対策が必要なのか、この機会にぜひ、もう少し根本的に見直しては。

答 弁

各関係機関が集まり、これから意向調査をして、見直しの場を設けて、積極的に取り組んでいきます。

片山議員は、「一括質疑方式」で質問しています。  
…質疑事項を全て述べて答弁を求める方法。同一の議題について『質疑は3回まで』。時間制限なし。

## 質問

### 農業の経営継承と配偶者対策の考えは

#### 答弁

事業等を活用し、担い手確保に努めたい(町長)

経営継承事業パンフレット



#### 質問

現行の新規就農者確保対策で将来の農業人口は十分なのか。

耕作面積を維持するために、希望者を募り、経営の移譲、継承を推進する必要もあるのではないかと。このままでは農業が危ないとの認識があるから、農水省も経営継承事業を行っている。

本町にも、全く他人でもないから自分の農業を継承してほしいと言っている人がいる。

米作中心の農村として、課題である準備資金を何とかクリアできるようなハードルを下げる方法を考えるのも行政の知恵ではないか。条件が似たり寄ったりな

らば、他町村を制して勝つには、行政の情熱に尽きる。

受け入れを熱望する農家と継承希望者のマッチングを、ぜひ成立させることができなにか。

#### 答弁

平成7年からの新規就農者確保対策事業は、現在までに76名が対象となっていて、担い手の人数としては決して少なくないと考えます。

この事業による新規就農者は4名で、施設野菜主体の経営です。

水稲での新規就農は、多額の設備投資も要するので、ある程度の自己資金と強い意欲がなければ厳しいと考えます。

農業経営継承事業では、

移譲希望者と継承希望者の顔つなぎまでは行政の役割ですが、その後は当事者同士で進めるのが望ましいと考えます。

今後も新規就農者確保対策事業を活用しながら取り組んでいきます。

#### 質問

町内の農家後継者には、いまだ未婚の人が少なくない。

婚活パーティーだけでなく、世話好きのおばさんおじさんを募集して個人別にきめ細かく対応する、プロの結婚紹介業者の知恵を借りる、結婚が成立した場合には報償金を出す、など様々な方法が考えられる。

一歩踏み込んだ、より

強力な取り組みがそろそろ必要なのではないか。

#### 答弁

先の中村議員への答弁のとおり独身農業者の意向を確認し、これからの事業につなげていきたいと考えます。

また個々の考え方、価値観があり、そこまで行政が踏み込むべきことではないと考えます。

片山 兵衛 議員



青野議員は、「一問一答方式」で質問しています。  
…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。  
複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質問

国の農業施策(農地中間管理機構)に対する取り組みは

青野 敏 議員

関係機関・地域農業者と連携し取り組む(町長)

耕作不利地での産業用大麻の栽培は

情報収集に努めて調査・研究を進める(町長)



国営緊急農地再編整備事業(北野地区)

答弁

質問 農地中間管理機

構が創設され、農地集積と生産性向上等の事業が始まる。

事業内容で「貸し付けできる可能性が困難な農地は借り受けしない、また、借り受け後2年の内に貸付先がない農地は契約を解除する」とあるが、借り受けしない農地が発生したときの相談窓口や施策が必要では。

答弁 相談窓口は町や

農業委員会、農用地利用調整協議会を想定しています。今後、条件不利地での作付けの推奨やゾーニング等も検討していきます。

質問

業務の範囲は。

また、現場の考えを反映させるよう国や機構に要望する考えは。

答弁 相談等の窓口業

務や農地の利用調整、人・農地プランの情報提供、賃貸料情報の提供、農用地利用配分計画案件等の8業務です。

機会を通じて地元の考えを反映できるように要望します。

質問 業務内容の大半

は行政よりも農用地利用調整協議会や農業委員会などの業務と密接に関係するが、連携はとれているのか。

答弁 調整はこれから

行う予定です。

質問 借り受けしやすい条件になるよう補助事業等で整備する考えは。

答弁 軽微な整備については機構の活用を最優先に検討していく。

補助金は費用対効果も含め、農業者と十分話し合い考えていきます。

質問 この事業は農業者の将来計画マスタープランにも大きな影響を与えるが行政の考えは。

答弁 農地を将来的にどのように維持していくのか、行政だけでなく、地域の方々や農業者が主体となって合意形成していくことが大事だと思います。

質問 条件不利地での産業用大麻栽培の考えは。

答弁 近郊8町の「道北地域産業用大麻連絡協議会」に参加し、今年から東川町で研究試験栽培が始まっています。

大麻の用途は衣食住からエネルギーまで多様です。協議会を通じ情報収集に努め、調査研究を進めることも重要と考えます。

質問 行政が率先して情報収集を行い、さまざまな可能性を関係者と研究することが大事では。

答弁 農地を守ることは大切です。条件不利地の将来を見据えて、関係者・団体とも十分連携を取り進めていきます。



# 第4回臨時会

5月29日に開催された臨時会において、報告、専決処分の承認、規約の変更、条例の改正、一般会計・国保会計補正予算、2件の契約について審議し、原案のとおり可決しました。

- 報告 自動車事故による和解及び損害賠償の決定に係る専決処分
- 補正予算【平成26年度一般会計・国民健康保険特別会計】

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	3300万円	48億3202万円	48億6502万円
民生費	3300万円	臨時福祉給付金・子育て世代臨時特例給付金	
国保	△640万円	執行見込残	

●消費税の引き上げに際し、低所得者、子育て世代にそれぞれ1万円の手当が支給されます。

- 規約の変更【北海道議会議員公務災害補償等組合理約、北海道市町村総合事務組合理約】  
構成団体の加入脱退による文言の整理です。
- 条例【鷹栖町国民健康保険税条例の一部改正（賛成7、反対4で可決）】  
財政状況をかんがみ、一人当たり約6.5%、世帯当たり約7.5%値上げします(平成26年度課税分より)。
- 契約  
【静福橋交付金事業修繕工事(補正)請負契約】 金額 1億44万円 相手方 株式会社山元組  
【小型動力ポンプ付水槽車購入契約】 金額 4536万円 相手方 株式会社北海道モリタ

# 第5回臨時会

7月16日に開催された臨時会において、補正予算と2件の契約について審議し、全会一致で原案の通り可決しました。

- 補正予算【平成26年度一般会計】

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	111万1000円	50億901万1000円	50億1012万2000円
議会費	10万8000円	議会報発行事業	
総務費	100万3000円	公有自動車更新事業(公用軽トラック購入費等)	

- 契約  
【比翼橋ほか交付金事業橋梁修繕工事請負契約】 金額 7927万2000円 相手方 株式会社山元組  
【小型動力ポンプ付水槽車購入契約】 金額 6858万円 相手方 島山建設株式会社

## 7/4 全道町村議会議員研修会

### 【札幌コンベンションセンター】

廣瀬克哉氏「議会改革のこれから」…栗山町の議会基本条例を紹介。「討論を通じて論点や争点を発見し、それを住民に伝えていく(公開する)ことは、討論の広場である議会の第一の使命である」としている。

橋本五郎氏「これからの日本の政治」…自身の母の教え「何事も全力で」「嫌いな人は自分より優れた点を探す」「常に謙虚で」が、政治の世界にも通じていると説いていた。

## 7/10 経済福祉・総務文教常任委員会 合同町内所管事務調査



警察団地跡地

視察場所(行程順) -ト口箱栽培、養液栽培、警察団地跡地、北野小学校、国営緊急農地再編整備事業、山恵、鹿捕獲用囲い罟、北成写真交流館、雨水排水整備事業、鷹栖地区住民センター図書室、消防署

## 議会のうごき 2014.5.1 ~ 7.31

### 5月

- 15日 議員協議会 (国保税率等の改正について)
- 22日 総務文教・経済福祉常任委員会 (第4回臨時会について)
- 27日 全国町村議会議長・副議長研修会(～28日 東京都)
- 29日 **第4回議会臨時会**
- 30日 上川中央部市・町議会議長会定例会議

### 6月

- 2日 経済福祉常任委員会 (第2回定例会について)
- 3日 総務文教常任委員会 (第2回定例会について)
- 4日 議会運営委員会(第2回定例会の案件や意見書について協議し、会期などを決定)
- 5日 北海道町村議会議長会定期総会 (札幌市)
- 10日 上川地方開発期成会定期総会 (旭川市)
- 12日 **第2回議会定例会**・議会報特別委員会
- 13日 議員協議会 (パレットヒルズ実施計画案についてほか)
- 27日 議会報特別委員会

### 7月

- 4日 全道町村議会議員研修会 (札幌市)
- 9日 議会報特別委員会
- 10日 総務文教常任委員会 (第5回臨時会について)  
経済福祉常任委員会・総務文教常任委員会  
合同町内所管事務調査
- 14日 横須賀市議会議員行政視察来町
- 16日 **第5回議会臨時会**・議員協議会(鷹栖高校存続について)  
議会報特別委員会



根本美由紀さん  
(北野東町内会)

### 「鷹栖に来て思うこと」

こんにちは。鷹栖に定住して5年目が過ぎました。定住をし、まず最初に驚いたのは、小さな子どもから大人の方々がすれ違うたびに「こんにちは」という言葉が交わされることでした。主人の転勤で色んな町に行きましたが、ご近所の挨拶程度で、町全体があいさつで溢れていることに驚きました。単純な私はすぐにこの鷹栖町北野が気に入り、何かほっとした安心感を感じたことを覚えています。

来てすぐに町内会の班長を1年やり、年間の行事にも参加し、町にも少しずつなれた頃、町内会役員「ミスターS氏」からの役員加入の勧めもあり、主人の理解を得て現在、微力ながら町内会役員として日々奮闘している最中です。

テレビのニュース等で町内会も高齢化が進み子どもの住む町へ高齢者住宅の入居と人が減っているなど感じます。とは言っても、まだまだ元気なお年寄りも多く、毎日4～6kmのお散歩やパークゴルフ、町内交流行事等それぞれが毎日楽しく充実されているようです。子どもたちの未来のためにも、このまま町全体が交流のある「お互い様」のつながりで続くことを切に願うばかりです。

## わたしの一言

### 「インターネット」

鷹栖町に生まれて30年になります。とても住みやすい町だと思います。ただ1つ不満なのが、市街地と農村部のインターネットの格差です。

今年鷹栖町全域に無線によるインターネットのサービスが始まりましたが、やはり通信速度は遅く、同じネットワーク上の端末同士の通信ができないなどのストレスの溜まるものです。

実際地区別の説明会で説明されたことが実現されていないことにびっくりしました。

近年のネット事情では下り速度だけではなく、上りの速度を必要とすることが多く、上り1.5Mの速度ではできないことが多いです。

私の家庭では昨年、息子が生まれました。

農村部では同年代の子どもが少なく、将来的には子どもたちの大切なコミュニケーションツールの1つになると思っています。

今後少しずつでも改善してもらえれば嬉しいです。



松原 航さん  
(36区町内会)

## くじやくそうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

**問1.** 一般質問の方法は、「一括質疑方式」と「○○○○方式」。

**問2.** 平成26年度課税分より、国民健康保険税は1人当たり約○.○%値上がりしました。

**問3.** 第2回定例会で議会が出したのは「○○○導入に断固反対する意見書」。



ヒント

この議会日より「孔雀草」の中に答えがありますので、よく読んでみてください。

### 《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に図書カード1,000円分をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

今回は6名の方にご応募いただきました。ありがとうございました。

### 《あて先》

〒071-1292

鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛

FAX 0166-87-2196

E-mail gikai@town.takasu.hokkaido.jp

### 《しめきり》

平成26年8月31日 消印有効

### 【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。